



スーパー耐久シリーズ 2023 第 2 戦

## NAPAC 富士 SUPER TEC 24 時間レース

2023 年 5 月 26 日（金）～ 28 日（日）／静岡県小山町・富士スピードウェイ

NAPAC

### 大会冠スポンサード **REPORT**



当会では 4 年連続で S 耐富士 24 時間レースの冠  
スポンサードを実施しました

一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会（NAPAC）  
企画活性化委員会 / 大会スポンサー実行委員会



様々なクラスのマシンが参加することもスーパー耐久レースの醍醐味



今年はオートキャンパーの増加が目立ちました

### 4 年連続で冠スポンサーを務める 前年比 123.7% の 4.7 万人来場

当振興会が冠スポンサーを務めました注目のレース「スーパー耐久シリーズ 2023 第 2 戦 NAPAC 富士 SUPER TEC 24 時間レース」が 2023 年 5 月 26 日（金）～ 28 日（日）の 3 日間にわたり、静岡県小山町の富士スピードウェイ・レーシングコースで開催されました。

今年の NAPAC 富士 24 時間レースは、新型コロナ禍の収束に明るい兆しが見え始めたこともあり、例年以上の熱気が感じられたイベントとなりました。

特にオートキャンパーの来場が増加した印象が強く、富士スピードウェイ内のテント設置可能な緑地の至るところに様々なテントが張られ、寛いだり食

事を楽しみながら 24 時間レースを観戦するファンが目立ちました。

当振興会では、24 時間レースが地元や異分野を巻き込んだある種のお祭りであることに共鳴し、3 カ年計画で冠スポンサーを務めて参りました。

そうした中、前期開催の NAPAC 理事会にて、24 時間レースの知名度向上により NAPAC の名称を PR する場としてのポジションは高まっていると判断。理事会決議にて 2023 年も通算 4 度目の冠スポンサーを務めることとなりました。

今年の NAPAC 富士 24 時間レースは好天に恵まれたこともあり、会期中の来場者は前年比 123.7% の約 47,000 人と増加。期待した通りの来場拡大となり、NAPAC の PR においても昨年以上の露出になったものと思われま



チェッカーフラッグを振る高瀬会長（写真上）と総合優勝チームに NAPAC 賞を贈る柳田副会長（写真下）



ST-2 クラス優勝のエンドレスチームは故花里様の遺影を掲げてウイニングラン

当会セレクトS耐、ラリー、  
ドリフト、カスタムカー  
など車両 10 台を展示

イベント広場



今回の S 耐 NAPAC 富士 24 時間レースでは、イベント広場の当会会員ブース集客策の一環として企画活性化委員会（高間智子委員長）が主体となり、車両展示コーナー「カスタムモーターセレクション・オールジャンルカスタムの世界」をステージ横に展開致しました。

展示車両は 10 台で、当会会員所有のレースカーやカスタムカーの他、今回コラボしました日本自動車大学校（NATS）

の制作によるカスタムカーも 2 台展示致しました。

【展示車】ENDLESS GT-R GT3、FUJITSUBO スカイライン GT-R (BCNR33 N1)、MAZDA ファミリア 1000 Coupe、FUJITSUBO TE37 LEVIN、NATS RX-Cabriolet、NATS ALPHARD SUPER DUALY、BLITZ ARIYA、HKS RZ450 CONCEPT、CUSCO GR Yaris Rally Car、Red Bull GR COROLLA

## NAPAC セレクトのカスタムカー （計 10 台）に来場者が高い関心

S 耐 NAPAC 富士 24 時間レースへの冠スポンサーによって、大会名称に「NAPAC」が付加されたほか、入場チケットの提供や公式プログラムの表 4 広告の掲載、スタート前のゴールブリッジへの口ゴ掲示、また総合優勝チームに「NAPAC 賞」（賞金 100 万円）を授与する権利等が付与されました。

また、今回もイベント広場に車両展示するスペースを確保したほか、土日各 1 回ステージイベントを実施しました。

車両展示コーナーについては別項の通り、当会の

セレクトによる会員並びに日本自動車大学校（NATS）のカスタムカーを 10 台展示しました。

最新のドリフトマシンから往年の名車まで幅広いジャンルのカスタムカーを展示したことも功を奏し、会期中は多くの来場者が各車両に見入っていました。展示にご協力頂きました会員並びに協力者に、改めて感謝申し上げます。

## イベント広場のブースや展示車両 とステージの融合で盛り上げ

また、土日にわたり実施したステージイベントでは、土曜日はイベント広場に出席した会員 17 社のうち 12 社が参加した各社のプレゼンテーションを行いました。

一方、日曜日は今回車両展示にご協力頂きました日本自動車大学校（NATS）の教諭及び学生さんを対象にトークイベントを実施し、自動車並びにカスタマイズ業界に対する夢などを聞いてほっこりしました。

イベントの MC をお務め頂きました企画活性化委員会の高間委員長、田中副委員長（ワーク）に改めて御礼申し上げます。

なお、前出のイベント広場ブース出展では、当会並びに JAWA 事業部の PR ブースも設置し、「8 月 2 日はオートパーツの日・プレゼントキャンペーン」や公式 SNS のフォロー & リツイート企画も実施し

## 故花里功様のオマージュブースを展示



当振興会は富士スピードウェイと共同でイベント広場に故花里功様のオマージュブースを設けて、在りし日の花里様の姿や、当振興会並びにスーパー耐久レースとの関わり等を写真やパネル等で広く来場者に紹介致しました。



NAPAC 展示ゾーン会員の  
ステージプレゼンテー  
ションを実施

5月27日(土)



S 耐決勝スタート日である5月27日(土)は、NAPAC 展示ゾーン(イベント広場)に出展した当会会員のステージプレゼンテーションを実施(希望のみ)。進行は高間企画活性化委員長、田中副委員長が務め、エンドレスレディやフジツポガールが応援に駆け付けて大いに盛り上がりました。

ステージプレゼンでは自社PRのほか、アルミホイールやクラッチ、シート、マフラー等様々な展示品を紹介。また会

期中のみのお買い得品を楽しくアピール頂きました。なおステージイベントでは「8月2日はオートパーツの日」のPRも行い、プレゼントキャンペーンへの参加を呼び掛けました。  
【参加会員】エムケーカシヤマウインマックスディビジョン、エンドレスアドバンス、オーゼットジャパン、オートバックスセブン、小倉クラッチ、昭和トラスト、TONE、BBS ジャパン、藤壺技研工業、ブリッド、横浜ゴム、ロッソモデロ

ましたほか、富士スピードウェイと共同で故花里功様(元NAPAC 理事)のオマージュブースを設けて故人の軌跡を紹介致しました。

今年のS 耐 NAPAC 富士 24 時間レースは、トップカテゴリでどんでん返しがあったものの大きな事故もなく進み、高瀬会長(ブリッド)のチェッカーフラッグで幕を閉じました。

また、柳田副会長(セントラル)より総合優勝チームにNAPAC 賞(100万円)が授与され、その栄誉を讃えました。

本イベントの当会施策にご協力頂きました関係各位に改めて御礼申し上げます。

NAPAC 富士 SUPER TEC 24 時間レース 正式結果

クラス	優勝車輛名
ST-X	中升 ROOKIE AMG GT3
ST-Z	埼玉トヨペット GB GR Supra GT4
ST-Q	Nissan Z Racing Concept
ST-1	シンティアム アップル KTM
ST-2	ENDLESS GR YARIS
ST-3	ヒグチロジスティクスサービス RC350 TWS
ST-4	全薬工業 G/MOTION'GR86
ST-5	DIXCEL アラゴスタ NOPRO デミオ

車両展示協力の日本自動車  
大学校(NATS)と学  
生トークイベントを開催

5月28日(日)



5月28日(日)のNAPAC ステージイベントは、車両展示協力を頂きました日本自動車大学校(NATS)の教諭及び学生と、当会企画活性化委員会の高間委員長、田中副委員長とのトークイベントを実施致しました。

当日は、エンドレスレディ、フジツポガール、NATS ガール等がステージを華やかにした後、NATS

の長岡部長並びに学生6名、入校予定1名がステージに立ち、NATSでの授業の様子や学生生活、またカーカスタマイズや整備の楽しさなどを語ったほか、卒業後の夢などについて語りました。

明日の自動車業界を牽引していくであろう若者達の言葉に、熱いものを感じた関係者は少なくなかったのではないかと思います。

イベント広場出展会員ブース



ロッソモデロ



横浜コム



ブリッド



藤壺技研工業



BBSジャパン



TONE



昭和トラスト



オートバックスセブン



オーゼットジャパン



小倉クラッチ



エンドレスアドバンス



エンケイ



エムケーカシヤマウインマツ  
クスデイビジョン



エイチ・ピー・アイ



ウェッズ



A p e x



阿部商会



JAWAブース